

# 平成 30 年度 宇治市観光振興計画推進委員会

## 会議要点録

日時：平成 30 年 5 月 14 日（月）

午後 4 時 00 分～

場所：産業会館 1 階 多目的ホール

### <次第>

1. 開会
2. 委員の委嘱
3. 議事
  - (1) 委員会の公開について
  - (2) 前期アクションプランにおける平成29年度実施事業について
  - (3) その他
4. 報告
  - (1) 後期アクションプラン(平成30年度～34年度)について
5. その他

### <出席委員>

森 正美	京都文教大学 教授
中村 藤吉	公益社団法人 宇治市観光協会 会長
山本 哲治	宇治商工会議所 会頭
神居 文彰	平等院 住職
増田 康秀	平等院表参道商店会 顧問
佐脇 至	宇治橋通商店街振興組合 理事長
池本 将孝	宇治源氏タウン銘店会 副会長
湯瀬 敏之	京都府山城広域振興局 農林商工部長

事務局：宇治市 市民環境部 商工観光課

### <欠席委員>

辻 俊宏	宇治茶商工業協会 会長
辻 四一郎	宇治市茶生産組合 組合長

敬称略

《資料 宇治市観光振興計画推進委員会名簿》順

## < 要点録 >

### ●前期アクションプランにおける平成 29 年度実施事業について

事務局より資料説明。その後各委員より発言。以下、委員ごとの発言要約。

#### 【森委員長】

サインの設置が進んで地元の商店街でお客様を案内するにあたり、何か変化があったかどうか。

→(佐脇委員) まだ変化は感じられない。

(池本委員) 京阪の前のサインについてもまだ意見はないが、意見がないからこそ機能しているのではないかと。道を聞かれることは減っていると思う。

(増田委員) 道を聞かれる人数は減ってきていると思う。サインの前へ人だけだかりができていますので注目されているのではないかと。

#### 【神居委員】

H27 年度までは交通渋滞等の現状把握をし、H28 年度にカーナビの変更の要求をしたと思うが結果としてどうなったのか。臨時駐車場対策の際、カーナビへの反映はされているのか。

→(事務局) カーナビについての要望はおこなったがカーナビの会社がどう採択、反映しているかは把握しきれていない。最近では宇治橋通りよりも時計道路が混雑しており、看板での案内よりもカーナビの効果がでてきているのかもしれない。

臨時駐車場対策について、駐車場の台数は増えているものの、今年度は 2 回ほど多い日があり宇治市役所へも誘導をおこなった。その間道路も渋滞もしていたと思う。

(神居委員) グーグルマップ等、即時性のある対策が必要

(森委員長) カーナビについては一度実証実験が必要。

#### 【神居委員】

観光案内機能の強化について、京阪観光案内所についてお茶の京都 DMO が運営をおこなっていると思うが今後どうなっていくのか。整備とは Wi-fi 環境等のことか。

→(事務局) 京阪宇治駅前の観光案内所の運営について現在 DMO、観光協会、宇治市の 3 者で共同運営をおこなっている。今後どうするかは決定していない。観光案内機能の強化については後期アクションプランでも重点項目となっているので今後も様々な方向で考えていきたい。

(森委員) Wi-fi 環境については使いやすいものになっているか精度を高めていくことが必要。

#### 【池本委員】

宇治茶漬けについて、アジア圏のお客様が多く欧米の方はほとんどいない。観光客や海外のお客様向けに今後誘致していく必要がある。ジャパンウォーカー等への掲載はつづけてほしい。

→(森委員長) 宇治茶漬けの取り組みにて構築された、異業種のネットワークがインバウンド等

への対策につながっていけばいいと思う。

**【山本委員】**

今年のゴールデンウィークの県通りの混雑がすごかった。白虹橋へ誘導する等もう少し誘導方法を考えられないか。

→（森委員長）白虹橋への誘導は道路幅の問題等があるので検討が必要。車のナンバーについて関西圏が多かったのが全国区に戻りつつあることもあるため、駐車場対策についてはやはり秋に向けて検討していく必要がある。

**【神居委員】**

宇治茶ブランドの発信についてのアナウンスがない。行政でしかできないようなアナウンスをしていただけないか。

→（湯瀬委員）H29 年度のお茶の京都博について146万人お越しいただいた。今後の戦略として他市連携を行い、宇治を玄関に宇治田原や和束へ足をのばしていただきたい。またキッズ茶ムリエや宇治茶ムリエ講座など宇治茶の文化を知っていただくための地道な取り組みも続けていく。お茶の京都博は終了したが今後どうしていくかが重要だと考えている。

**【佐脇委員】**

平成29年度の取り組みについて例年通り2回のイベントを実施、またお茶の京都博で実施された一坪茶室でも商店街がにぎわっていた。平成30年度もイベントの実施、また情報発信をおこなっていききたい。

**【増田委員】**

平成29年度はハスの花・藤の花の取り組みを実施、今年度も鉢を増やして取り組んでいきたい。29年度は平等院の夜間拝観もあったが、平等院表参道主体のイベントを実施できていないので今後検討していきたい。

→（森委員長）花の商店街のイメージを高めていってほしい。

**【中村委員】**

ゴールデンウィーク等での取り組みも必要だとは思いますが、一週間ほどの内容についてだけでなく、残りの360日なり350日に関する取組みについて考えてほしい。観光客を分散させる取組みも必要。また、観光客の方は様々な国から来られるのでその対応も必要だと思う。

●後期アクションプラン(平成30年度～34年度)について

事務局より資料説明。その後各委員より発言。以下、委員ごとの発言要約。

**【佐脇委員】**

平成30年度に実施する内容として宇治橋通り商店街では、秋に実施しているわんさかフェス

タ、そして夏のイベントとして定着しつつあるスマイルサタデーを実施する。

また、商店街のマップが大変好評のため早急にマップの情報を更新していきたいと思う。

宇治橋通りが府道から市道になったため今後市とより連携していけるのではと考えている。

→（森委員長）情報アクセスの内容が多様化してきているので、情報発信の方法を戦略的に整理する必要がある。

#### 【佐脇委員】

中宇治エリアで4月より人力車がはしっている。現在大きなトラブルは起こっていないが今後考えていく必要がある。

→（森委員長）人力車は交通政策なのか、観光政策なのかグレーな乗り物。今後どのように位置付けていくか考え、周遊性を高めるために互いにコミュニケーションをとっていく必要がある。

#### 【池本委員】

源氏タウン銘店会公式インスタグラムを30年度も続けていき、一度訪れただけでは目につかないような場所を投稿することで周遊性を高めていきたい。写真だけでなくPR動画にて外国のかたにも発信していきたい。

また、今年度の秋も平等院の夜間拝観をされると思うので協力をさせていただきたい。できるか分からないが、興聖寺の紅葉が少なくなっているので増やしていければと思う。人力車について交通としての課題はあるが、乗っている方からは好評。

→（森委員長）地域が環境整備にまでというのは今までなかったこと。アクションプランでも自然環境の保全の取り組みというのは手を出してこなかったのが重要なことであると思う。

#### 【増田委員】

春は藤の花、夏はハスの花の取り組みを実施しており秋にも何かできないか考えているが、観光客が多く訪れる時期にかぶせるのはどうかという意見も出ている。

まちづくり協議会の中で室外機の風が観光客にあたる等の声があったことからまち並み整備に取り組み、綺麗な商店街を目指したい。

人力車について、治安の向上につながっているのかもしれない。

#### 【湯瀬委員】

最近では外国人観光客の富裕層が自転車で観光をおこなっていることもあり、自転車で周遊する仕組みをつくるため茶いくるラインを構築した。いつ来ても楽しめるものにする必要がある。またどこかに自転車を置いて散策してもらえような仕組み、地域にお金を落とす仕組みについて商店街さんとともに考えていきたい。

#### 【神居委員】

観光プロモーションの強化について他の市町村、観光協会との連携、また観光コンテンツとの連携をどうおこなっていくのかももう少し具体的にする必要がある。

また、宇治の独自性を高めることが重要であり他の観光にあるものではなく、宇治らしいものを練る必要がある。

**【山本委員】**

今年度もセミナーを実施し、商店街や観光事業者向けに金融支援をおこなっていく。お茶と宇治のまち歴史公園の整備について説明してほしい。

→（事務局）現状では事業者からの提案を受け調整しているところで、情報がオープンになれば説明に行きたいと思う。

**【中村委員】**

観光協会としてはイベントだけでなく、宇治市の指定文化財等の情報発信をしていきたいと思う。

京都市内に観光客が来られる中で人が多い等、裏切られることが多いと聞いている。宇治市では萬福寺等広い範囲での観光周遊をしていくべき。

自分が実際に体験してみて感じたことを今後アクションプランに加えていければと思う。

**【森委員長】**

色んな意味での文化的価値の創造。今日出たような細かい話をどのような場でどれだけ詰めていけるかが重要。重点項目については特に具体化していく必要がある。

**【事務局】**

本日いただいたご意見を参考に、宇治市観光振興計画のより一層の推進を図っていきたいと思います。ありがとうございました。